



JIA-KIT 建築アーカイヴス・公開展示会

宮脇 檀 手が考える

建築家・宮脇檀のドローイング展 巡回展

2018年7月13日(金)～24日(火)【10:00～17:30】

会場 こうべまちづくり会館 BIギャラリー

神戸市中央区元町通4-2-14 (裏面地図参照)

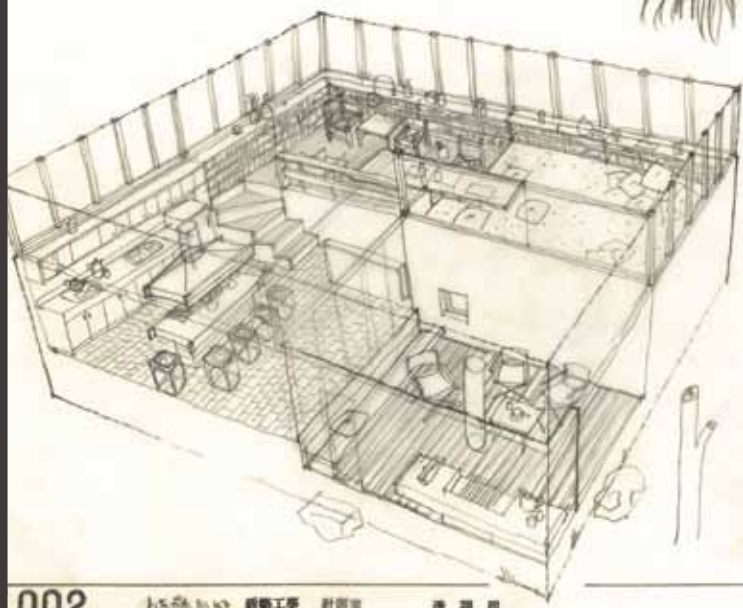
主	催	特定非営利活動法人 建築文化継承機構 (JIA-KIT 建築アーカイヴス)
共	催	金沢工業大学
協	力	宮脇檀建築研究室・宮脇 彩
後	援	公益社団法人 日本建築家協会・一般社団法人 日本建築学会
巡回	協力	一般社団法人 神戸すまいまちづくり公社 こうべまちづくり会館



君は、建築家・宮脇檀 を知っているか？

建築家でエッセイスト、その語り口は軽妙洒脱かつユーモラス、ダンディであり旅の達人であり美食家であり椅子のコレクターであり、生活を楽しむ天才であり多芸多才。そしてめっぼう絵がうまい。手が動く・手が考える！

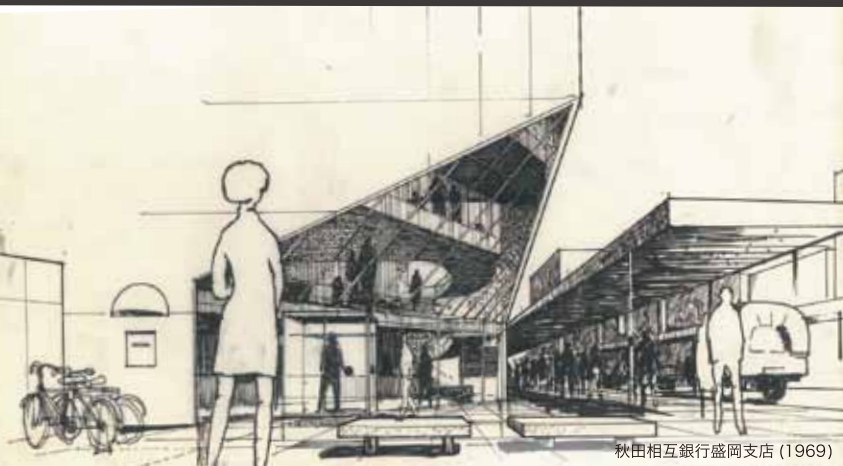
コンピューターグラフィックスが全盛の時代にあって、宮脇の描く建築のパースやスケッチは情感に溢れ、手業の素晴らしさを教えてくれる。それは建築家の原点でもある。そんな宮脇のフリーハンドグラフィックスを原図で、宮脇没後 19 年の今ここに展覧する。



002

わたしの家 建築工事 計画書 建築図

さとろボックス (1973)



秋田相互銀行盛岡支店 (1969)



グリーンボックス #2 (1971)



宮脇 檀 (みやわき・まゆみ 1936~1998)

1936年 名古屋生まれ。東京藝術大学美術学部建築科で吉田五十八、吉村順三に学ぶ。'61年 東京大学大学院修士課程修了。'64年一級建築士事務所 宮脇檀建築研究室開設。'80年「松川ボックス」で日本建築学会賞受賞。'91年より日本大学生産工学部建築工学科研究所教授に就任。'98年10月21日 62歳で死去。作品集として『日本現代建築家シリーズ 1 宮脇檀』（新建築社 '80年）、『宮脇檀の住宅』（丸善 '96年）また、著書として『父たちよ家へ帰れ』（新潮社 '96年）、『男と女の家』（新潮選書'98年）など多数。

ご協賛

株式会社アキュラホーム/株式会社梓設計/株式会社アドヴァン/株式会社アバンソシエイツ/株式会社アルフレックスジャパン/株式会社石本建築事務所/内山緑地建設株式会社/株式会社栄港建設/有限会社AGC事務所/株式会社エクスナレッジ/王子不動産株式会社/大宇根建築設計事務所/大澤毅/株式会社大本組/株式会社岡部/香山壽夫建築研究所/株式会社環境デザイン研究所/北野建設株式会社/株式会社空間構造/隈研吾建築都市設計事務所/株式会社建築家会館/株式会社建築画報社/株式会社建築資料研究社・日建学院/株式会社コスモスインシア/コトブキシーティング株式会社/株式会社榎原製陶所/佐藤工業株式会社/株式会社佐藤総合計画/株式会社ザ・ハウス/株式会社山菱工務店/JFEエンジニアリング株式会社/一般財団法人住宅生産振興財団/株式会社彰国社/白石建設株式会社/株式会社スピナ緑化環境部/住友林業株式会社/住友林業緑化株式会社/積水化学工業株式会社住宅カンパニー/セキスイハイム九州株式会社熊本支社/積水ハウス株式会社/株式会社総合資格・総合資格学院/総伸工業株式会社/株式会社大建設/大光電機株式会社/株式会社谷川建設/タニコー株式会社本社学業部/有限会社田丸緑地建設/株式会社タマヤ/株式会社天童木工/東京セキスイハイム株式会社/日本大学生産工学部建築工学科/日本大学生産工学部建築工学科居住空間デザインコース/株式会社野崎製作所/株式会社乃村工務社/株式会社ハースト婦人画報社・モダンリビング/株式会社白線社/箱根植木株式会社/ピーエス株式会社/株式会社日立ビルシステム/福島県住宅生活協同組合/府瀬川設備株式会社/株式会社フッコー/株式会社プランテック総合計画事務所/株式会社プレイスメイキング研究所/株式会社松田平田設計/丸善出版株式会社/ミサワホーム九州株式会社/三井不動産レジデンシャル株式会社/森の窓販売株式会社/株式会社安井建築設計事務所/株式会社ユニソン/有限会社ライトウエア/株式会社LIXIL (敬称略・五十音順)

アクセス

お問い合わせ



■ こうべまちづくり会館
電話 078-361-4523
FAX 078-361-4546
メール mati@kobe-sumai-machi.or.jp



■ 建築文化継承機構 JIA-KIT
事務局 (建築画報社内 担当: 古屋)
電話 03-3356-2575
メール npokbkk@gmail.com

